

平成25年度 横浜市公園愛護会表彰式

<団体表彰紹介抜粋>



横浜市

目次

◆ 団体表彰受賞愛護会の活動紹介	3
○ 梶山一丁目公園愛護会（鶴見区）	5
○ 東口駅前通り公園愛護会（鶴見区）	6
○ 滝ノ川公園愛護会（神奈川区）	7
○ 羽沢稻荷公園愛護会（神奈川区）	8
○ 浅間車庫前公園愛護会（西区）	9
○ 本牧町二丁目公園愛護会（中区）	10
○ 共進第一公園愛護会（南区）	11
○ 三春台公園愛護会（南区）	12
○ 芹が谷一丁目公園愛護会（港南区）	13
○ 西洗第二公園愛護会（港南区）	14
○ 渡戸公園愛護会（港南区）	15
○ 桜美林公園愛護会（保土ヶ谷区）	16
○ 瀬戸ヶ谷町公園愛護会（保土ヶ谷区）	17
○ 大貫谷公園愛護会（旭区）	18
○ さちが丘第四公園愛護会（旭区）	19
○ 左右手公園愛護会（磯子区）	20
○ 洋光台一丁目公園愛護会（磯子区）	21
○ 高舟台第一公園愛護会・高舟台第二公園愛護会（金沢区）	22
○ 富岡第五公園愛護会・富岡第六公園愛護会・富岡第七公園愛護会（金沢区）	23
○ 白山道奥公園愛護会（金沢区）	24
○ 綱島東二丁目公園愛護会（港北区）	25
○ 綱島東三丁目公園愛護会（港北区）	26
○ 新吉田吉住公園愛護会（港北区）	27
○ 谷津田原公園愛護会（緑区）	28
○ 青葉台公園愛護会（青葉区）	29
○ 荏子田太陽公園愛護会（青葉区）	30
○ 藤が丘第三公園愛護会（青葉区）	31
○ 荏田南みのり公園愛護会（都筑区）	32
○ 早渕公園愛護会（都筑区）	33
○ 川上公園愛護会（戸塚区）	34
○ 十ノ区第五公園愛護会（戸塚区）	35
○ 名瀬町第一公園愛護会・名瀬町第二公園愛護会（戸塚区）	36
○ 笠間台公園愛護会（栄区）	37
○ 本郷台中央公園愛護会（栄区）	38
○ 泉中央公園愛護会・中和田公園愛護会（泉区）	39
○ 三ッ境東原公園愛護会（瀬谷区）	40



公園愛護会キャラクター
あいごぼん

団体表彰受賞愛護会の活動紹介



鶴見区 梶山一丁目公園愛護会



公園の特徴

集合住宅の開発により整備された公園で、県立三ツ池公園に隣接した丘の上にあります。

規模の小さな公園ですが、愛護会で植えたきれいな花壇があります。

活動の紹介

活動は、花壇づくりを中心に行っており、花が植える時期には、月に6～7回活動しています。毎回10人ほどが参加し、花壇の手入れとともに、園内の簡単な清掃も行なっています。

また、年2回、近隣住民が多数参加し、大掛かりな清掃を行っています。

県立三ツ池公園と隣接しているので、地域住民のほか、遠方からの利用者も訪れます。愛護会では、こうした幅広い来園者にも配慮し、花壇の手入れを中心に公園内の環境美化に力を注ぎ、地域の中で美しい景観を維持するように心がけています。その結果、花壇は近隣の皆さんから一目置かれているほどきれいに保たれています。

平成24年度にリニューアル工事を行ってから、ますます花壇づくり活動が活発になっています。利用頻度の高かった砂場もリニューアルされ、愛護会でも管理に力を入れています。

活動の様子



清掃活動を終了した愛護会員



園内の隅々まできれいにする



花壇づくりに力を入れて活動している

◇活動公園◇	梶山一丁目5 / 梶山一丁目公園(街区公園)(630㎡)
◇公園公開年月日◇	昭和58年6月4日



鶴見区 東口駅前通り公園愛護会



活動の様子



清掃に力を入れて活動している



保育園児たちが安心して遊べるように気を配っている



公園全体を包み込むように咲く桜

公園の特徴

JR鶴見駅に一番近い公園で、周辺は高層マンションや商店に囲まれています。昭和54年度の整備当時に植えた桜が大きく育ち、春はお花見、夏は木陰に利用されています。

すぐ近くにある鶴見神社のお祭りでは、鶴見神社公園と交代で一年ごとに開催会場にもなっており、地域の文化振興の役割も持った公園です。

平成20年度に遊具施設の更新などリフォーム工事を行い、近隣の保育園児にも多く利用されるようになりました。

活動の紹介

愛護会では、月に1～2回、15～20名ほどで定期的に、丁寧な清掃や除草を行っています。桜の時期には、夜桜を楽しむ花見客も多く見受けられますが、清掃の行き届いた園内を見て、花見を楽しんだ後はきちんとごみを持ち帰っていきます。

愛護会メンバーは皆さん「見守りの心」で、清掃日以外でも目に付くごみを気にするように心がけており、きれいな公園を維持しています。遊びに来る保育園児たちも安心して遊べるように、園内の安全にも気を配っています。

駅前の奥まった所にあります。清掃に力を入れていていつもきれいに保たれているため、夏は木陰を求めて、冬は木洩れ日の暖を求めて、多くの人が集まる環境になっています。利用者からは、「駅前なのにいつも、とてもきれいな公園だ」と評判です。

◇活動公園◇

鶴見中央一丁目12 / 東口駅前通り公園(街区公園)(1,054㎡)

◇公園公開年月日◇

昭和55年3月25日



神奈川県 神奈川区 滝ノ川公園愛護会



公園の特徴

春の桜や秋の紅葉が美しい滝ノ川公園は、「浦島伝説」や、かつての「(旧)東海道・神奈川宿」の地にあります。

きめ細かな清掃活動と「いつも季節の花がある」公園としてきれいに維持され、歴史的な史跡・旧跡が多いこの地域の魅力アップに一役買っています。

活動の紹介

花壇を利用した春と秋の年2回の花苗植付けは、定例化して15年目を迎えました。

四季を通して花が咲く公園は、近隣の3つの保育園の「お楽しみ散歩コースと遊びの場」として定着するなど、花づくりが活発な愛護会として地域住民に愛され続けています。

市の技術支援も積極的に取り入れ、花壇づくりや堆肥置き場づくりを実施したほか、今年6月には近隣7公園合同で中低木の刈り込み講習を受けるなど、地域に根ざした愛護会活動を展開しています。

積極的な愛護会活動を支える原動力は、初代で現役40年を超える愛護会長と、それを支える地域の愛護会メンバーです。

愛護会長は、区連会長を務めており、出勤前に朝早くから公園の清掃を行うなど、地域の顔として率先して公園の美化に取り組んでいます。

また、活動の後の世間話も、メンバーの楽しみのひとつになっています。

地域の町内会と密接な連携を取りながらの定期清掃・夜間パトロール・防災訓練等の活動は、地域の美化推進・防犯・防災に大きな効果を上げています。

少子高齢化の課題を抱えながらも、こうした継続的な活動と行動力は、地域を大切にする「あたたかさ」と「つながり」を感じさせてくれます。

活動の様子



花いっぱい公園に遊びに来た保育園児たち



丁寧に落ち葉を集める愛護会員



中低木の刈り込み講習を受ける様子

◇活動公園◇

神奈川本町3-5 / 滝ノ川公園(街区公園)(2,185 m²)

◇公園公開年月日◇

昭和37年10月25日



神奈川県 羽沢稲荷公園愛護会



活動の様子



4基の花壇は、手入れを欠かさず行っている



子供会のラジオ体操の様子



地域で行う一斉清掃の様子

公園の特徴

小規模の公園ながらも、夏にはケヤキの大木が木陰をつくり、四季折々の花壇の花が目を楽しませてくれる公園です。

活動の紹介

「花があふれる公園」を目指し、愛護会主体の手作り花壇を各所に配置しています。花壇づくりは、平成18年度から始まり、今では4基が設置されています。季節の花が絶えることなく、他の地域からの来園者も多く、人々の目を楽しませています。

土木事務所が支援する春と秋の年2回の花苗植付けでは、地域の子供たちとその親御さんと一緒に実施しています。

「全員参加型公園愛護会」として、地域の町内会と密接な連携をとりながら、参加率の高い、活発な愛護会活動を展開しています。

隣接する、新たに開発された宅地の子育て世代の居住者(99世帯)とも連携し、積極的に活動に参加できる仕組みづくりに取り組んでおり、新しく加わった住民との世代交代も意識的に進められています。

通常定例清掃のほか、小学校の通学路見守り隊や夜間パトロールなど地域の美化・防犯の強化に努め、「地域に密着した愛護会活動」を実践しています。

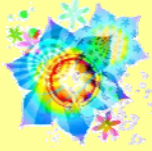
地域ぐるみの定期的な清掃活動や、手作り花壇によって四季を通じて花が楽しめることなど、住民が公園を地域の財産として自然に認識することができる環境づくりを愛護会が担っています。

◇ 活動公園 ◇

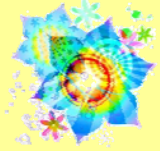
羽沢町 1200-70 / 羽沢稲荷公園(街区公園)(721 m²)

◇ 公園公開年月日 ◇

昭和 52 年 3 月 25 日



西区 浅間車庫前公園愛護会



公園の特徴

市営バスの浅間町車庫及び西スポーツセンターの北側にある住宅に囲まれた街区公園です。幼児から大きな子供たちまで、誰もが楽しめる遊具が複数あり、程よい大きさの公園です。

公園の一面に「木村坦乎(たんこ)先生終焉の地の碑」という、木村先生の功績を湛える石碑があります。木村先生は明治・大正期の教育者で、大正期に貧困の為に就学できずにいた未就学児を憂い、私財を投じて寺子屋式の学校を設立されました。先生の遺徳を偲んで、有志によりこの碑が建てられました。

活動の紹介

活動は、近隣町内会の有志、子供会を中心に行っており、ほぼ毎日、愛護会の誰かが自主的に清掃や除草を実施しています。特に春と秋の年に2回の「町内クリーン作戦活動」として、町内全域の公園や道路の清掃を地域住民全体で実施しています。

町内会や子供会との連携が密に図られており、公園を地域活動の拠点と考えて活動を行っています。

6月の浅間神社祭礼の際には神輿・山車の休憩場所として、9月には防災拠点訓練・安否確認訓練の本部として利用するほか、夏休みには町内会主催の「納涼祭」を、12月には「餅つき大会」等を実施するなど、世代を超えふれあいを大切にした地域全体の催しが、公園を利用して行われています。

このような、地域に根差した数々の行事への積極的な参加・支援を通じて、地域全体での「まちづくり」に貢献しています。

また、年末には、町内会長も兼務している愛護会長が中心となって、安心安全な地域づくりを目指し、「防犯パトロール」を実施しています。

活動の様子



毎日のように清掃を行う愛護会員



公園だけでなく、道路の清掃も行う



餅つき大会の様子

◇活動公園◇	浅間町四丁目 336 / 浅間車庫前公園(街区公園)(1,731 m ²)
◇公園公開年月日◇	昭和 39 年3月 21 日



中区 本牧町二丁目公園愛護会



活動の様子



無理なく、楽しくが活動のモットー



公園入口にある植栽樹



住宅地の中にある小さな公園

公園の特徴

住宅に挟まれて間口が狭く奥行きがある公園です。高木も少なく、遊具もスプリング遊具2台と複合遊具1台のこじんまりしたポケットパークですが、近隣の子供たちによく利用されている地域に密着した公園です。

活動の紹介

町内の女性を中心メンバーとし、毎週水曜日を定例日として活動を続けています。

公園入口の植栽樹の花の手入れは欠かさずに行い、公園を利用する人の目を楽しませています。また、数年前に植えたクリスマスローズなど宿根草も成長し一角を彩ります。小さな公園ながら、植物に対する慈しみが感じられます。

清掃、除草などの基本的な作業を確実にを行い、状況によっては中低木の手入れも行っています。子供の利用も多いので遊具の点検も欠かしません。

多いときは30人ほどが活動に参加しますが、いつもは数名が中心になり活動しています。少ない人数でも活動を継続していくために、「無理なく、楽しく」をモットーに地道な愛護会活動を行っています。

清掃や水やりが特に必要な5～9月はほとんど毎日、10月以降は状況に合わせて活動するといった形で、季節に合わせてメリハリを付けて活動の頻度を変えていくのが、少ない人数でも活動を続けていく秘訣です。

地に足の着いた基本的作業を確実に行うというスタンスに立ち、現体制でできることを無理なく末永く継続するという考えで活動し、いつもきれいな公園を保っており、その活動は地域の皆さんからも感謝されています。

◇ 活 動 公 園 ◇

本牧町二丁目 315 / 本牧町二丁目公園(街区公園)(385 m²)

◇公園公開年月日◇

平成 15 年7月 25 日



南区 共進第一公園愛護会



公園の特徴

住宅地の中に位置し、目の前にはスーパーマーケットがあります。買い物帰りの近隣の皆さんがふと足を止め、大きな花壇の花を楽しむ姿がよく見受けられます。

活動の紹介

大規模な清掃の日は決まっていますが、雨が降らなければ毎日数名が清掃や花壇の手入れを行っています。草や虫も公園の仲間と位置づけ、野草は大切に育て、虫もむやみにとらない方針で活動をしています。

自然の成り立ちを大切にしている、公園を利用する子供たちにも、愛情を持って生き物に接することを教えています。

例えば、花壇には購入した花苗を植えるのではなく、地域住民や近隣の日枝小学校の児童と共に種まきをして育てた花苗を植えるなど、生き物を育てる喜びを一人でも多くの人に感じてもらいながら、みんなで花壇づくりを行なっています。

また、児童の皆さんと協力し、樹名板づくりや草木染の材料集めなども行っており、子供たちに自然の素晴らしさの発見や恵みを感じてもらう環境教育の機会をつくり出しています。

スーパーマーケットが隣接しているため、食べ物などのごみを捨てて行く人もいますが、それを拾ってきれいにする子供たちもいる公園です。

工夫されたイベントを積極的に行ない、地域が楽しみながら愛護会活動に参加しています。イベントには多くの地域住民が参加し、老人会と子供会が交流する園遊会等も頻繁に行われるなど、子供からご年配の方まで、三世代にわたる人々の交流が育まれています。

地域や子供会、小学校と連携することにより、愛護会の存在を地域の多くの人々が知り、関心を持っています。

活動の様子



小学生と一緒にいった花壇づくり



種まき交流会の様子



樹名板づくりの様子

◇ 活 動 公 園 ◇	共進町一丁目 26-1 / 共進第一公園(街区公園)(719 m ²)
◇公園公開年月日◇	昭和 33 年4月1日



南区 三春台公園愛護会



活動の様子



保育園児たちとの楽しい交流



保育園児たちと石ころ拾いを行っている



子供会との樹名板づくりの様子

公園の特徴

高台にあり、保育園に隣接しています。午前中は親子連れや保育園児、午後は幼稚園児や小学生の遊ぶ声が絶えない公園です。

活動の紹介

定期清掃は月2回ですが、有志による清掃や点検を毎日のように行なっています。その結果、公園はいつもきれいに保たれていて見通しも良く、子供たちが安心、安全に過ごせる環境となっています。

子供たちが思いっきり遊べるようにとの配慮から、花壇枠をつくらず、隣接する保育園の園児らとプランターで花壇づくりを楽しんでいます。また、園児らと定期的に石ころ拾いを行い、楽しく公園マナーやルールの啓発をしています。

最近では、高台にあるにもかかわらず、少し離れた保育園からも足を伸ばしてきてくれるようになり、公園の管理にもいっそう力が入っています。

子供会との樹名板づくりや、南福祉保険センターこども家庭支援課の子育て支援事業「公園で遊ぼう」のお手伝いをするなど、地域と連携した活動に、積極的に取り組んでいます。

この活動を始めてから、子供の元気な声がいっそう多く聞こえるようになり、活気あふれる公園になりました。

地域住民が公園に目を向けるように、通りがかりの人や愛犬家にも積極的に声をかけ、地域とのコミュニケーションづくりを大切にしています。活動をしていると、多くの人が挨拶をし、ねぎらいの言葉を掛けてくれます。

◇ 活 動 公 園 ◇

三春台 103-1 / 三春台公園(街区公園)(3,026 m²)

◇公園公開年月日◇

昭和 44 年 10 月 1 日



港南区 芹が谷一丁目公園愛護会



公園の特徴

広々とした斜面地は緑で覆われ、昔、牧場だった面影を残しています。とても広々としていて、春は桜がきれいな公園です。

活動の紹介

愛護会活動は、2つの町内会の有志で行っています。毎月2回の定期活動があり、10人ほどが参加します。花壇の管理や中低木の剪定、草刈りなどを行い、安全で快適な公園維持に尽力しています。

愛護会で花苗を育てて、花壇に植えています。広い公園に四季折々の花が咲き地域の憩いの場所になっています。

堆肥置き場を設置し、落ち葉を堆肥にして花壇に活用するなど環境保護に尽力しています。

また、斜面地にはリュウノヒゲなどの地被類を植え、土壌の流失を防止する措置をしています。

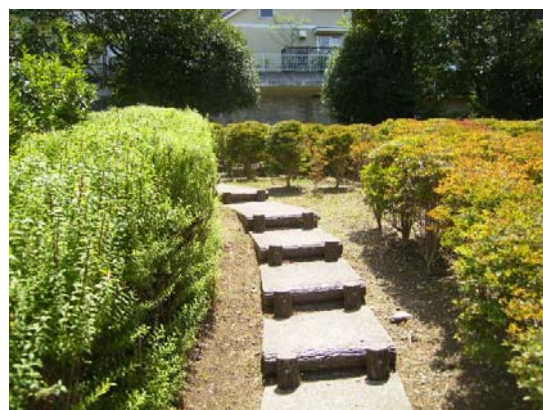
区の魅力アップ事業に協力し、毎年、近隣の保育園児たちと公園の花壇にヒマワリを植えており、地域の交流の場になっています。

公園を利用して2つの町内会の有志がグラウンド・ゴルフを行っています。最近では自治会の呼びかけで始まった、公園を利用したラジオ体操が毎朝行われていて、地域福祉に結びつく公園利用も活発です。

活動の様子



愛護会員と堆肥置き場



中低木はきれいに刈り込まれている



保育園児と植えたヒマワリ

◇ 活 動 公 園 ◇	芹が谷一丁目 1263-2 / 芹が谷一丁目公園(近隣公園)(8,477 m ²)
◇公園公開年月日◇	平成 12 年3月 24 日



港南区 西洗第二公園愛護会



活動の様子



見通しも考えながら、中低木を整えていく



数か所ある花壇には、四季折々の花



アジサイも大切に育てている

公園の特徴

ダスト(多目的)広場と遊具広場の2段からなる公園です。ダスト広場は、運動遊びをする地域の子供たちの安全な遊び場になっています。

公園の中には花壇が数か所設置され、四季折々の花が咲いています。

活動の紹介

愛護会では月2回刈り込みや除草を中心に、活動しています。

月1回実施する自治会一斉清掃の日に合わせて、愛護会のメンバーが事前に草刈りや中低木の刈り込みを行い、当日は参加者がすぐに掃除できるように用具などを出して準備します。一斉清掃には毎回60人ほどが参加していますが、最近では、公園がきれいになってきたことで、参加者がさらに増える効果も生まれています。

子供たちが安心して遊べるようにと、見通しを考えた中低木の剪定を行っています。また、季節ごとの花が楽しめるような剪定管理にも努めています。草刈りも定期的に行っており、地域みんなが集う憩いの場づくり・安心安全な地域づくりに尽力しています。

花壇は、花づくりの好きなメンバーが集まって、種から花苗を育てて管理しています。数か所ある花壇にはいつもきれいな花が咲き、地域の憩いの場所になっています。また、公園には老人会が管理する花壇もあり、お互い交流しながら花壇づくりをしています。

子供たちに人気のダスト広場は、子供たちが安全に遊べるように砂の補充整備などの管理を行っており、いつも地域の子供たちで大盛況です。

◇ 活 動 公 園 ◇

日限山三丁目 30 / 西洗第二公園(街区公園)(3,294 m²)

◇ 公園公開年月日 ◇

昭和 50 年 3 月 15 日



港南区 渡戸公園愛護会



公園の特徴

住宅地にある小規模公園です。植栽されているキンシバイやツツジが、毎年きれいな花を咲かせています。

活動の紹介

月1回、地域のご年配の方4名ほどの有志が愛護会活動を行っています。日常的に見回りも行い、公園はいつもきれいに保たれています。

メンバーは、みんなで力を合わせて、20年近く活動を続けており、平均年齢はもうすぐ80歳になります。長年に亘り、地域のために活動に取り組んできました。

「公園はみんなのもの」をモットーに、地域以外の人にも気持ちよく使ってもらえるような公園を目指して活動しています。

中低木の剪定や清掃などの活動を行い、公園の美化につとめています。また、ごみのポイ捨て防止などのマナー啓発も行っています。

その甲斐あって、ごみのポイ捨ても少なくなり、清掃が行き届いている公園は、地域住民が買い物の途中に一休みする憩いの場になっています。

植栽のキンシバイやツツジの剪定を定期的に行い、管理しています。公園には季節ごとにきれいな花が咲き、近隣住民の目を楽しませています。

活動の後のちょっとした世間話が、メンバーの楽しみのひとつになっています。

活動の様子



隅々まで清掃を行う



地域住民の憩いの場となっている



20年近く活動を続けてきた

◇ 活 動 公 園 ◇

東永谷三丁目 10 / 渡戸公園(街区公園)(397 m²)

◇公園公開年月日◇

昭和 44 年 10 月 1 日



保土ヶ谷区 桜美林公園愛護会



活動の様子



自治会と連携した活動を行う愛護会



四季折々の花が咲く花壇



夏休みのラジオ体操の様子

公園の特徴

横浜国立大学の近くの、閑静な住宅街の中にある公園です。大きくてよく手入れのされた数多くの桜の木の下で、小さな子供からご年配の方まで、のんびりでき安らぎが得られる公園です。

活動の紹介

愛護会が中心となって月1回、18人ほどで清掃を行い、いつも公園をきれいに保っています。そのほかにも、数日に一度少人数でも清掃活動を行っています。そのため、ごみやたばこの吸い殻の少ない公園です。

花壇の手入れも熱心に取り組み、チューリップをはじめとする四季折々の花を植えていて、公園利用者の楽しみや安らぎにもなっています。

手入れがされている大きな桜の木の下では、自治会と共同で、春には桜祭り、冬には焼き芋大会等のイベントを開催しています。

桜祭りは、4月に自治会と愛護会の共催で開催しており、300人ほどが参加します。自治会と愛護会で模擬店を出店して、イベントを盛り上げています。焼き芋大会は、12月の大規模清掃の後に開催するのが定番になっていて、40人ほどが参加します。焼き芋の匂いに誘われて飛び入り参加する人もいて、そこで新たな交流も生まれています。

また、夏休みの間には、小学生だけでなく小さな子供やご年配の方も一緒に20人ほどで、朝のラジオ体操を行っています。

防犯、防災にも力を入れており、地域に根ざした活動を積極的に行っています。無災害を目指して、愛護会長を始めとしたメンバーが、ほとんど毎日公園の見回りを実施して安全な公園づくりを目指しています。

◇ 活 動 公 園 ◇

峰沢町 311-3 / 桜美林公園(街区公園)(4,699 m²)

◇公園公開年月日◇

昭和 53 年6月 24 日

保土ヶ谷区 瀬戸ヶ谷町公園愛護会

公園の特徴

閑静な住宅街の中にある公園です。地域住民で行う丁寧な清掃と花壇の管理に取り組み、小さな子供や近隣の小学生たちの遊ぶ声が絶えない公園です。

活動の紹介

主に愛護会長ともう一人の2名で荒天でない限り、毎日清掃活動を行っています。また、自治会員約50名で年に2～3回、大規模清掃を行うほか、ボランティアの人たち8名ほどが第一・第三水曜日の月2回、清掃活動を行っています。地域で連携した活動の結果、ごみのないきれいな公園が保たれています。

花壇の手入れについても愛護会のメンバーに限らず地域の有志がみんなで協力して、絶えず花の咲いている状況をつくり出しています。

夏季に植える花苗は、愛護会で購入し植えており、10月末には、土木事務所から配付されるチューリップの球根とパンジーの苗、菜の花の種を植えています。

このほか年間を通して、ボランティアの人たちが、コスモス、菜の花、マリーゴールド、ホトギス、西洋朝顔等を、種から育て花壇に持ち込み植えて管理するまでの全てを行っています。

夏休みには、納涼祭や子供花火大会が開催されています。また、一年365日を通じて、10人ほどが参加するラジオ体操が行われており、平日にはその後に太極拳も行われています。

毎週木曜日にはゲートボールが実施されるなど、子供たちの日々の遊びからご年配の方の楽しみまで、広く地域交流の場として、公園が活発に利用されています。

活動の様子



いつでも花の絶えない花壇



公園で楽しく遊ぶ子供たち



こまめな清掃が行われている

◇ 活 動 公 園 ◇

瀬戸ヶ谷町 207-14 / 瀬戸ヶ谷町公園(街区公園)(2,731 m²)

◇公園公開年月日◇

昭和 51 年3月 30 日



旭区 大貫谷公園愛護会



活動の様子



こまめに草刈りを行っている



樹林地の中まで、活動を行っている



地域の子供たちが遊ぶ、プレイパークの様子

公園の特徴

広大な敷地に緑が広がり、樹林地でありながら、見晴らしの良い気持ちのいい公園で、地域住民の憩いの散歩道になっています。

活動の紹介

公園の広場を快適に利用できるように、伸びた芝の草刈りを常時行うとともに、公園奥の樹林地の中まで行き届いた清掃活動によって、美化だけでなく、防犯対策にもとても役立っています。

常に気持ちよく利用できる公園に、愛護会の美化・環境づくりの意識の高さを感じます。

自治会・PTA・NPO 法人を巻き込んで月に一度開催されるプレイパークに、愛護会が全面的に協力しています。

プレイパークでは、樹林地の坂から段ダンボールを使いすべて遊んだり、BBQを楽しめるなど大人気です。毎回、近隣の小学生など約150人が参加し、活発に公園が利用されています。

自治会を交えた世代間交流イベントも盛んに行われ、愛護会も積極的に支援しています。12月には、公園清掃を兼ねた焼き芋大会が開かれます。

◇ 活 動 公 園 ◇

若葉台四丁目 35 / 大貫谷公園(近隣公園)(32,323 m²)

◇公園公開年月日◇

昭和 60 年 7 月 13 日



旭区 さちが丘第四公園愛護会



公園の特徴

近隣では竹の公園として親しまれています。

日中は竹林の遊歩道の散策、放課後は子供たちに人気の滑り台などの遊具利用があり、常に多くの利用者でにぎわう公園です。

活動の紹介

毎週木曜日に、8人ほどで草刈りと清掃を中心に活動しています。このほかにも、簡単なおみ拾いを毎日のように実施しています。

竹林を管理するために、月に4～6回、竹の間引きなどの管理作業や清掃活動を行っています。

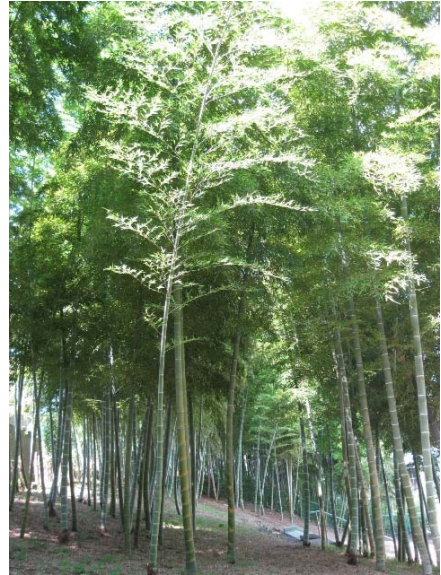
特に、秋は古い竹の伐採に大忙しです。そのおかげで維持された、竹林の静けさと美しさが際立った公園です。

竹林だけでなく、子供たちが集まる遊具や砂場の安全管理を気にかける、遊具の点検や砂場の清掃等もしています。

こうした愛護会のきめ細かい維持管理のおかげで、近隣の皆さんの利用がとても多い公園です。

自治会を交えた行事として、毎年1月、公園を利用してどんど焼きを開催しています。

活動の様子



竹林の管理に力を入れている



清掃活動の様子



愛護会員と竹林の様子

◇ 活 動 公 園 ◇	さちが丘 84-1 / さちが丘第四公園(街区公園) (2,826 m ²)
◇公園公開年月日◇	平成8年3月 25 日



磯子区 左右手公園愛護会



活動の様子



ラジオ体操の様子



焼き芋大会の様子



花壇ができて、公園の雰囲気明るくなった

公園の特徴

笹下釜利谷道路沿いから少し入った住宅街の中にあり、付近には商店街があります。

最近では、イベントでの利用も増えています。

活動の紹介

公園の定期清掃は、月に1回行っています。加えて、ラジオ体操の仲間がほぼ毎日、花壇の清掃や植替え、水やり等の手入れを行っているため、公園はいつもきれいに保たれています。

昨年、市の技術支援を受け、新たに花壇ができたことにより、近隣住民の活動参加が増え、愛護会と住民が協力し合える新たな活動が生まれました。日頃の公園活動に活力が与えられ、さらに楽しみも増えてきました。

最近では、地域のみなさんから、「明るい公園、お花のある公園、きれいな公園」と言われるようになりました。

きれいな花壇ができ明るくなったことにより、町内会の悩みの種だったごみ収集場所のマナー問題が格段に良くなり、他地区からのごみ持込みやカラス対策などの問題が一挙に解決し、防犯力も高まりました。

このように明るく安全で華やかさを増した公園では、お花見や焼き芋大会、お祭り等、地域のイベント会場としての利用頻度も高くなるとともに、近隣住民の意欲的な参加も多くなりました。

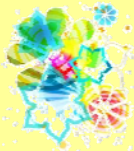
こうした活動の広がりにより、地域の皆さんが、改めて公園の大切さを再認識し、大切に見守ってくれています。

◇ 活 動 公 園 ◇

田中二丁目 23 / 左右手公園(街区公園)(990 m²)

◇公園公開年月日◇

昭和 52 年 10 月 1 日



磯子区 洋光台一丁目公園愛護会



公園の特徴

JR洋光台駅を中心とした高台に位置し、閑静な住宅街の中にある公園です。

活動の紹介

愛護会が中心となり、月2回の定期清掃活動を行っています。花壇づくりや中低木の剪定などの活動により、いつも公園はきれいです。

町内会のバックアップが全面的にあり、公園の枠を越えて、周辺道路の清掃も行っています。安心して安全な場を提供してくれている公園は、地域の財産であるとの意識が強く、町内会の協力体制がそれを可能にしています。

地域の情報交換も盛んで、活動後30分ほどの休憩を兼ねた「ミーティング」で、活動に参加した20人ほどが、日頃の活動の振り返りやイベント開催の話をするこ
とで、地域の結束を強め、美化運動の推進にもつながっています。

日頃の地道な活動が公園を見守ることとなり、安全・安心な公園を利用したイベントも盛んに行われます。

町内会や老人会などが開催する夏祭りや餅つき大会、自転車講習会、防災訓練等は、年々参加者も増え、地域住民の交流の場としてなくてはならない場所となっています。

また、区内のほかの愛護会との連携も良く、洋光台北公園や洋光台西公園の草刈り等を手伝いに出向くことも多く、地域全体の美化活動をリードする存在です。

活動の様子



多世代が参加する餅つき大会



地域の絆を大事にして、活動を行っている



自転車講習会の様子

◇活動公園◇

洋光台一丁目21 / 洋光台一丁目公園(街区公園)(2,500 m²)

◇公園公開年月日◇

昭和47年6月5日



金沢区

高舟台第一公園愛護会 高舟台第二公園愛護会



活動の様子



2つの公園で、力を合わせて活動している



中低木を剪定する様子



花苗を植える様子

公園の特徴

高舟台住宅地の外側にある静かな2公園で、いつ行っても、地域の幅広い世代の人々が公園でくつろいでいます。2つの公園は地域の西側と南側にありながら、地域住民の貴重なふれあいの場となっています。

活動の紹介

毎月の活動に参加する人数が30～40人と多く活発で、作業の段取りも良い愛護会です。毎回、2つの公園のほか、自治会館の周りの草刈りや樹木の剪定も合わせて行っています。

メンバーはお揃いの帽子をかぶり、地域の見守り役としても一目置かれる存在となっています。公園を含めて行う地域パトロールは「らくらくパトロール」として親しまれ、高舟台地域のつながり深めています。

こうした活動は自治会の活動の中にわかりやすく組み込まれ、毎回の作業内容も明確なため、愛護会員にとって地域における活躍の場となっています。

また、メンバー同士の仲がとても良く、協力的です。市が主催する技術支援の講習にも、分担して毎年大勢参加し、活動の幅を広げています。金沢区の緑の環境リーダー会が行っている愛護会ウォーキングのイベントにも大勢が参加しており、ほかの愛護会との交流にも意欲的です。

第一公園では、手入れが行き届いた手作り花壇が3基あり、みんなで大事にしています。いつも子供に声かけをし、安全を見守っています。

第二公園では、落ち葉入れを独自で工夫してつくり、できた堆肥を園内の花壇に使っています。子供向けの季節の行事もよく実施しており、どんど焼き、カレーイベント、ゲーム大会、夏の盆踊り等で盛り上がります。

◇ 活 動 公 園 ◇

◇公園公開年月日◇

高舟台2-36 / 高舟台第一公園(街区公園)(1,261㎡)

昭和 48 年 3 月 24 日

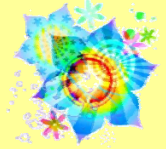
高舟台2-36 / 高舟台第二公園(街区公園)(1,382㎡)

昭和 49 年 6 月 5 日



金沢区

富岡第五公園愛護会 富岡第六公園愛護会 富岡第七公園愛護会



公園の特徴

3公園とも閑静な住宅街に囲まれている、西富岡町内会の中の落ち着いた公園です。

活動の紹介

3つの公園全てで花壇を充実させていて、土木事務所配付の花苗以外に、愛護会でも花苗を種から育てています。地域から多年草の寄付もあり、バラエティ豊かな花壇になっています。リニューアル直後の美しさを維持しようと、愛護会内で意思統一して活動しています。

また、第五公園では、西富岡小学校の児童たちと合同で清掃活動に取り組んでいます。

樹名板づくりや焼き芋大会、トン汁会、カレー会など、地域住民が多く集まり交流するイベントも各公園で行っています。

第五公園と第七公園では、毎朝ラジオ体操を行っており、早朝から毎日、参加者で清掃を行うよう心がけています。始めた時は7名ほどでしたが、愛護会員の口コミでどんどん参加者が増えていきました。

また、防犯パトロールを毎夕行い、公園に集まった時には美化に努めています。こうした取組により、参加者の健康づくりや地域の防犯に貢献できるだけでなく、公園の美化を常に保つことができます。

防犯パトロールだけでなく、防災対策でも、第七公園に町内の防災本部を設置し、災害弱者を街ぐるみで守る取組を行っています。

町内会の住民のうち、65歳以上の方が半数近くになり高齢化が進む中で、愛護会は、清掃等の基本的な活動にとどまらず、地域住民のニーズである、安全で、健康で、人との触れ合いがほしいという3つの要件を、公園で実現しようとしています。

「公園がないと我々は暮らせない」と地域住民が考えて、愛護会活動を基盤とし、日々活動しています。

活動の様子



富岡第五公園の花壇づくり



富岡第六公園から防犯パトロールが出発



富岡第七公園の花壇に植え付ける様子

◇活動公園◇	◇公園公開年月日◇
富岡西5-7 / 富岡第五公園(街区公園)(4,728 m ²)	昭和50年3月15日
富岡西6-29 / 富岡第六公園(街区公園)(2,016 m ²)	昭和49年6月5日
富岡西5-41 / 富岡第七公園(街区公園)(2,042 m ²)	昭和50年3月15日



金沢区 白山道奥公園愛護会



活動の様子



花壇を手入れする様子



プランターに花苗を植える様子



活動の紹介にも意欲的

公園の特徴

公園のほぼ9割は、遊歩道のある樹林地となっています。残りの1割が住宅地との境界の平地で、主にこの部分を愛護会が守っています。白山古道の途中に位置しており、鎌倉時代のやぐら遺跡が残されるなど、全体が遺跡そのものと言えるほど、緑豊かな公園です。

活動の紹介

地域住民が中心となって愛護会を構成しています。毎月1回の共同清掃と日常的な花壇等の手入れを行い、公園の美化に取り組んでいます。

公園が上下2段に分かれており、上下をつなぐ斜面には日陰の花壇で育つ植物を育てています。公園の周囲では、プランターで花を育てています。そのほかにも園内にいくつか小さな花壇を設けており、植栽には、名前が分かるように「一言名札」を付けています。

愛護会が生まれることになったきっかけは、平成18年に薄暗い公園では子供を安心して遊ばせられない、との近隣住民からの申し出に基づき、自治会が樹木の刈り込みを土木事務所に申し入れてきたことから始まります。それを機に、愛護会を結成して自分達の地域をもっと美しく安全にしようとして地域内で相談しました。その結果、公園を普段から明るくきれいにするように心がけたことで、夜騒ぐ若者も減り、自主的に広場に水まきする人や黙って掃除していく人も現れ、ぐんぐん公園がきれいになっていきました。

愛護会のスローガンは『できる人が、できる時に、できることを』です。暗くて誰も寄り付かなかった公園が、今では明るく落ち着いた公園として定着しつつあります。

愛護会以外の人にも気軽に公園美化に加わるように誰でもいつでも使える清掃用具を備え付けています(ほうき・ちりとり・竹ほうき・ジョウロ・ゴミ袋など)。また、愛護会のホームページ<<http://spacewood.town-web.net/aigokai/index.html>>を開設し、一般にも活動を知ってもらえるように工夫しています。

春のお花見交流会は、地域の人たちが、敷物を敷いて思い思いの食べ物や飲み物を持ち寄り、桜を楽しむ姿が見受けられます。

◇ 活 動 公 園 ◇

釜利谷南2-58 / 白山道奥公園(近隣公園)(12,348 m²)

◇ 公園公開年月日 ◇

平成元年6月24日



港北区 綱島東二丁目公園愛護会



公園の特徴

公園内の見通しが良く、周辺道路の交通量も少ないため、子供たちが安心して遊べる公園です。午前中は保育園児、午後は小学生でにぎわいます。

活動の紹介

公園清掃は、毎週日曜日に10人ほどで実施しています。それ以外にも、子供会や老人会、G30自主グループ等を中心に順番で清掃も行っており、町内会の多くの皆さんが活動に関われるよう当番表を作成するなど工夫しています。

また、近隣にあるコンビニエンスストアとも連携して、店舗のスタッフも定期的に公園の清掃活動を行っています。

安全な刈払機の利用を取り入れ、「地域の公園は地域のみんできれいにする」をモットーに、地域全体で清掃活動に取り組んでいます。

転居してくる人が多い地域のため、公園を通じて地域の皆さん同士が顔見知りになれるように、餅つき大会やふれあいフェスタなどのイベントを積極的に行っています。

イベント開催時には、愛護会長が地域の皆さんに積極的に参加してもらえるように、声をかけています。

活動の様子



清掃活動の様子



中低木の管理講習を受ける様子



多くの子供たちが遊ぶ公園

◇ 活 動 公 園 ◇

綱島東二丁目 19 / 綱島東二丁目公園(街区公園)(2,207 m²)

◇公園公開年月日◇

平成3年7月5日



港北区 綱島東三丁目公園愛護会



活動の様子



リニューアルしてきれいになった公園



みんなで低木を植える様子



会長を中心に花壇の手入れを行っている

公園の特徴

ゆったりとした広場があり、移動図書館や地域のお祭りなどが行われている公園です。今年1月にリニューアルして、利用者が多くなりました。

活動の紹介

利用者の皆さんが気持ちよく公園を利用してもらえるように、日々の清掃や花壇の手入れ、公園利用のマナー啓発に励んでいます。愛護会長を中心に、日々の見回りも行っています。

花壇づくりは、愛護会長を中心に花好きの仲間が集まって行っています。

マナー啓発は、利用者一人ひとりに声をかけ、土木事務所と連携して、きれいな公園を利用者と一緒に保っています。

また、町内会との連携で、公園で防災訓練や子供会の夏休みラジオ体操、盆踊り大会等を行っています。

月に2回、横浜市移動図書館「はまかぜ号」が来るので、訪れた皆さんが気持ちよく公園を利用してもらえるように、丁寧に清掃をしています。

リニューアルをきっかけに利用者が多くなったことで、愛護会の活動意欲も増しています。

◇ 活 動 公 園 ◇

綱島東三丁目9-31／綱島東三丁目公園(街区公園)(3,061 m²)

◇公園公開年月日◇

昭和 58 年4月 15 日



港北区 新吉田吉住公園愛護会



公園の特徴

閑静な住宅街の中にあり、保育園や近隣の子供たちによく利用されている公園です。

活動の紹介

近隣の保育園児が毎日遊びに来るので、きれいで衛生的な環境で遊べるように、毎日清掃に取り組んでいます。

また、ネコのフン対策で設置された砂場のネットの着脱も毎日行っています。ネットの掛け方は試行錯誤を繰り返し、ネコにフンをされないような工夫を施しています。

砂場にネットを取り付けてもネコにフンをされるので、毎日記録写真を撮って観察をしました。その結果、砂場の真ん中の部分を高くして、ネットを砂場から浮かせて掛ける状態にすると、フンをされにくいことがわかり、以後はその方法で管理を行っています。

狭い場所に工夫して花壇をつくり、訪れた皆さんが楽しめる公園づくりに励んでいます。季節の花を絶やすことがなく、毎日のように水やりもしています。

植栽の間にも季節の花を植えて、公園が華やぐようにしています。

公園をボール遊びで利用する子供たちにも、マナー啓発を行っています。

土木事務所と連携して、港北区キャラクターのミズキーのスプリング遊具を設置することにより、危険なボール遊びをする子供がいなくなりました。この遊具は、近隣の保育園児や幼稚園児が喜んで遊んでいます。

活動の様子



入念に砂場の清掃をする愛護会員



きれいな砂場を保つ工夫をしている



ミズキーのスプリング遊具で遊ぶ子供たち

◇ 活 動 公 園 ◇

新吉田東五丁目6 / 新吉田吉住公園(街区公園)(343 m²)

◇公園公開年月日◇

平成 13 年6月 25 日



緑区 谷津田原公園愛護会



活動の様子



中低木の剪定で出た枝をまとめる様子



防災炊き出し訓練後の様子



中低木の剪定 上:刈り込み前、下:刈り込み後

公園の特徴

団地と商店街に囲まれ、地域行事を活発に行う地域の中心的公園です。

活動の紹介

毎月第一日曜日に自治会、商店街(商栄会)のメンバー15名ほどで清掃を実施し、中低木の刈り込み、植栽地の草刈り等、愛護会メンバーがみんなで協力しながら活動を行っています。

自治会長も務めている愛護会長は、作業を率先して行い、愛護会活動をリードしています。

常に公園の見通しや見晴しを良くし、公園の景観保護、防犯対策も十分行き届いています。防災炊き出し訓練等を実施しており、防災への意識も高い愛護会です。美化だけでなく、公園の安全を忘れず継続して活動を行っています。

バス停に隣接している公園でもあり「いつもきれいな公園にしていよう」という意識を持ち活動しており、地域の皆さんからも感謝の声をいただいています。

8月には盆踊り、10月には防災訓練を行っています。防災訓練では、炊き出しと消防署による心配蘇生法の講習を開催します。

愛護会を中心に行う行事を通じ、公園の大切さを伝えています。

公園の危険箇所や行事報告、活動写真、活動後のビフォー・アフターの写真等を土木事務所に送り、公園の様子が分かるよう細かい報告をし、行政との関わりも大事にしています。

「自らの行動により公園の大切さを知ってもらう」ことを信念に活動しています。

◇ 活 動 公 園 ◇

北八朔町 1641-9 / 谷津田原公園(街区公園)(1,411 m²)

◇公園公開年月日◇

昭和 40 年5月 15 日



青葉区 青葉台公園愛護会



公園の特徴

青葉台駅から至近距離にあり、利用者が多い公園です。きのこ公園とも呼ばれ、子供が中に入って遊べる、きのこ型の遊具があります。今年度のリニューアルで新しくなり、さらに子供たちの人気も高まっています。

活動の紹介

月に2、3回15名ほどで清掃を行っています。愛護会長はそれ以外にも、毎日のように公園の見回りを行っています。

青葉台駅から至近距離に位置するため、昼の飲食場所になる場合も多く、ごみのポイ捨てが発生しています。また、夏場の夜間には若者が集まりやすく、トラブル防止のため、花火禁止の看板を立てています。

このような状況から、定期的なごみ清掃と利用マナーの啓発が欠かせない活動になっています。最近では、利用者にマナーが浸透し、ごみの少ないきれいな公園になってきています。

自治会・老人会や近隣の榎が丘小学校と連携し、清掃活動を行っています。

昨年度から、榎が丘小学校の校外学習に協力し、公園や愛護会に対する質問に答えるなど、清掃活動以外の連携も盛んになっており、地域に根ざした活動に積極的に取り組んでいます。

堆肥置き場づくりや中低木管理講習などの、市が主催する技術支援の講習を積極的に受け、活動に生かしています。

活動の様子



小学生との清掃活動の様子



中低木の管理講習を受ける様子



人気の遊具 上:リニューアル前、下:リニューアル後

◇ 活 動 公 園 ◇

青葉台一丁目 12-1 / 青葉台公園(街区公園) (3,407 m²)

◇公園公開年月日◇

昭和 44 年 10 月 1 日



青葉区 荇子田太陽公園愛護会



活動の様子



丁寧に手入れを行っている



様々な種類のバラが咲く



5月にはローズフェスティバルが行われる

公園の特徴

公園の東側の斜面地がバラ園になっていて、ベンチや木の階段、東屋なども特徴的な公園です。

花の盛りには多くの方が、見物に訪れます。

活動の紹介

公園愛護会は荇子田太陽公園のほか、荇子田公園、荇子田朝霧公園、荇子田朝日公園、荇子田夕日公園の合計5つの公園で連携し活動しています。

荇子田自治パトロール隊をつくり、週1、2回10名ほどで荇子田地区内にある5公園を見回り、清掃を行っています。

荇子田太陽公園では日頃から、愛護会と「ローズボランティア (Joy of Roses)」が一緒になってバラ園の維持管理に大変努力し、毎年様々な種類のバラを咲かせています。

ローズボランティアの活動は、「おやじの会」という地域住民のボランティア団体から派生して、始まりました。

現在の愛護会長は、愛護会活動だけでなく、おやじの会とローズボランティアの活動にも参加していて、3つの団体の連携の橋渡し役を担っています。

毎年5月には、3団体共催で「ローズフェスティバル」を行い、多くの人々の目を楽しませ、地域文化の振興にも貢献しています。

◇ 活 動 公 園 ◇

荇子田三丁目21-5 / 荇子田太陽公園(街区公園)(4,600㎡)

◇公園公開年月日◇

平成元年12月15日



青葉区 藤が丘第三公園愛護会



公園の特徴

藤が丘小学校に隣接した場所に位置し、公園の半分は崖地の雑木林になっており、近隣の子供たちの格好の遊び場です。

愛護会が手入れをしたたくさんの花壇がとてもきれいに公園を飾っています。

活動の紹介

月3回の定例の清掃日を中心に、愛護会メンバーと自治会が協力して公園の美化を行っています。

最近、花壇を増設し、公園の中と外周の両方に花が咲いています。花好きのメンバーが、花の名前を書いた立札を立てています。植栽の手入れをする人の数も増えてきました。

愛護会長の日常的な活動により、公園の利用者に対する利用マナーの啓発が行き届き、きれいで安全な公園になりました。

以前は、エアガンを使った危険な遊びをしているグループもいましたが、会長が熱意をもって話し合い、苦勞してやめさせました。

自治会や地域との連携が盛んで、花見やお祭りなど地域に根ざした活動を積極的に行っています。また、自治会・老人会や近隣の藤が丘小学校と連携し、清掃活動も行っています。

市が主催する刈払機講習や中低木の管理講習を積極的に活用し、公園での活動に生かしています。

活動の様子



花好きのメンバーが手入れする自慢の花壇



草刈りにも積極的に取り組む



小学校との樹名板づくり

◇ 活 動 公 園 ◇

藤が丘二丁目 42 / 藤が丘第三公園(街区公園) (3,966 m²)

◇公園公開年月日◇

昭和 50 年3月 15 日



都筑区 荏田南みのり公園愛護会



活動の様子



子供会との樹名板づくりの様子



手作りの樹名板を園内の樹木に付けていく



きれいに手入れされた花壇の様子

公園の特徴

花壇をはじめ園内全体が、いつもきれいに手入れがされています。

地域の子供たちや近くの幼稚園児が、帰りにひと遊びしていく、にぎわいのある公園です。

活動の紹介

月15～20回、20名ほどで清掃や花壇の手入れを行っています。年2回行われる町内会の一斉清掃では、80名ほどが参加します。

日々の清掃活動と、花壇の手入れで利用者が気持ちよく使えるようきれいな公園にしています。また、花壇だけでなく、公園内の草花は常に手入れがなされ、いつもきれいな花を咲かせており、公園の魅力になっています。

子供会と一緒に樹名板づくりをするなど、地域と密着した活動を行っています。

また、子供たちへのマナー啓発と共に、安全に利用できるよう園内の危険箇所や遊具の不具合などに気を配り、子供たちが毎日安心して遊べる安全な環境づくりに励んでいます。

さらに、公園を中心に、自治会主催で週2回の地域防犯パトロールを行い、地域の大人の目がいつも子供たちを見守るとともに、誰もが安心して楽しく過ごせるよう、安心、安全なまちづくりに尽力しています。

◇活動公園◇

荏田南二丁目14 / 荏田南みのり公園(街区公園)(1,200㎡)

◇公園公開年月日◇

昭和61年6月14日



都筑区 早渕公園愛護会



公園の特徴

広い運動場と、木々が生き茂る緑豊かな小高い丘に分かれた公園で、起伏にとんだ丘には美しい竹林や、自然林があります。また、竹林の前にはロウバイが沢山植えられており、隠れた名所となっています。

活動の紹介

年4回の町内会総勢200人による清掃と、愛護会のメンバーによる日々の清掃や念入りの花壇の手入れにより、いつも公園が清潔に保たれています。

愛護会では、6月の下旬から冬場まで竹林整備に力を入れており、美しい竹林が保たれています。数少なくなった山百合の保護育成にも熱心で、自然が活かされた広い公園の中、利用者は自然の景観を楽しみ、安らぎを感じています。

竹林の管理は、特に間伐が大変です、枝を刈った後、葉がついたままだとかさばります。そこで、2か月ほどそのままにしておくと葉を落としやすくなるため、枝だけにしてまとめておきます。このようにしておくと6～7年で土に還るので、こうした配慮を行っています。

地域の行事を近隣の町内会、子供会と協力して実施しています。どんど焼きやそうめん流し大会、連合町内会夕涼み大会、防犯門松づくりなどを行い、地域の絆を深めています。防犯門松は、防犯ステッカーを貼った門松のことで、人通りの少ない道などに立てておくと、ごみのポイ捨てが減る効果が得られています。最近では、この門松をつくるのを楽しみにしている人が増えてきました。

活動の様子



竹を活用した防犯門松づくり



竹林の管理に力を入れている



そうめん流し大会の様子

◇活動公園◇	早渕二丁目6 / 早渕公園(近隣公園)(36,272 m ²)
◇公園公開年月日◇	平成7年3月24日



戸塚区 川上公園愛護会



活動の様子



清掃活動の様子



遊歩道に沿って続く花壇



愛護会員と完成した堆肥置き場

公園の特徴

14,000 m²を超える近隣公園で、昭和26年に200mのトラックを備えた運動のできる公園として竣工しました。

開園式には当時の横浜市長やオリンピック選手の南部忠平さんなども訪れました。

活動の紹介

グラウンドを囲む緑地やパークゴルフ場の清掃を、毎月50名～100名を超える地域住民で実施しています。

公園愛護会活動が広く地域に浸透し、100名を超える参加者を上手に取りまとめて活動を実施しています。

参加者を増やす工夫として、連合町内会、長寿会の会合で愛護会活動の報告を行い、議事録に次回の愛護会活動日を記載して関係者へ周知しています。また、公園にも活動予定日を知らせるポスターを貼って案内をしています。

愛護会の主要メンバーは、定期的な清掃以外にも、こまめに公園を見守り、地域のコミュニケーション、絆づくりにも貢献しています。毎日6時半よりラジオ体操を行い、お互いが顔を合わせて声を掛け合う機会をつくることで、仲間意識が自然に身につき、まとまりがある愛護会になっています。

連合町内会夏祭りの前の草刈りや秋の運動会、防災訓練実施には特に力を入れて活動しています。広い公園を生かし、連合町内会の行事などに利用される事も多く、ほかの公園と比較しても公園での行事が多く開催されます。

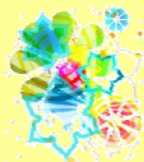
市が主催する技術支援の講習も取り入れ、堆肥置き場づくり、花壇づくりも積極的に行っています。北側の20mほどの花壇は春になると一面にチューリップが咲き、東側の35mほどの花壇は夏にはヒマワリの大輪が花を咲かせて来る人の目を楽しませています。

◇ 活 動 公 園 ◇

平戸町 394-2 / 川上公園(近隣公園)(14,187 m²)

◇公園公開年月日◇

昭和 26 年5月 19 日



戸塚区 十ノ区第五公園愛護会



公園の特徴

マンションの提供公園として作られた、比較的規模の小さな公園です。メインの通りからは15mほど階段を下りなければなりません、北側は見通しが良いのが特徴です。

活動の紹介

草刈りの時期を除いては、少人数での活動ですが、地道に花壇づくりに取り組んでおり、一年中花の絶えない公園を保っています。

以前は、秋にはススキなどが公園の周りを覆うような殺風景な場所でしたが、シバザクラを育てて季節の花を育てるなど、公園を訪れる人の目を楽ませる公園に変貌しました。

きっかけとなったのは、愛護会長が平成21年当時、あまりの公園の殺風景な様子が気になり、周りの人たちにも声をかけて始めた花壇づくりでした。

地道な活動をコツコツと積み重ねてきたことは、ほかの公園愛護会の活動の励みにもなっています。

土木事務所から配付される花苗の手入れをするのはもちろんですが、愛護会でも、花壇を利用しシバザクラを中心に多くの花苗を育成しています。育てたシバザクラや葉牡丹などは、区民まつりの際に連絡協議会のブースに提供しています。公園入口や奥まったところまでを花壇にしました。

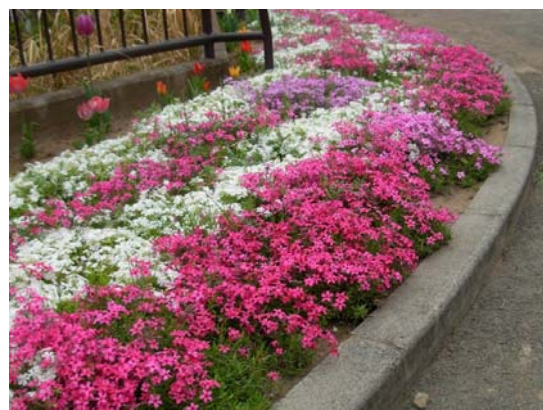
また、小鳥の巣箱を公園の樹木に取り付けるなどの多彩な活動を行っています。

戸塚区公園愛護会連絡協議会の部会（花と緑の部会、小動物育成部会、紙芝居部会など）にも参加していて、所属する十ノ区第五公園だけでなく、区内のほかの公園との連携も積極的に行っています。

活動の様子



花壇づくりをきっかけに公園の美化をすすめた



花壇で育てているシバザクラ



手作りの小鳥の巣箱

◇ 活 動 公 園 ◇

戸塚町 1975-26 / 十ノ区第五公園(街区公園) (530 m²)

◇公園公開年月日◇

平成8年3月 25 日



戸塚区

名瀬町第一公園愛護会 名瀬町第二公園愛護会



活動の様子



花壇づくりの様子



防災訓練の様子



秋祭りでは、囲碁などで交流を行う

公園の特徴

ゴルフ場に隣接する、芝生のある公園です。幅広い年齢層の利用者がいます。

第一公園は芝生の公園ですが、夏納涼大会、秋祭り、防災訓練などに利用され、自治会にとって無くてはならないものとなっています。

活動の紹介

公園入口の脇に花壇を制作し、年間を通して訪れる皆さんの目を楽しませています。

愛護会の地道な活動により、いつ訪れてもきれいで安全な公園が維持されています。

また、安全な刈払機を利用し、長年にわたり難しい芝生の管理を丹念に行い、地域の皆さんに愛される公園の維持に力を注いでいます。

芝生の刈り込みは木曜日と土曜日の週に2回行い、土曜日に自治会メンバーが持ち回りで行う清掃活動の際に、刈り取った草を処分しています。

公園における地域の夏祭りや秋祭り、防災訓練実施の際には、自治会と連携し、安全確保のために特に念入りに公園清掃を行うなど、積極的に地域活動に関わる活動を行っています。

地元のたかの台自治会では、この地域を巣立った人たちが子供を連れて夏祭りなどイベントに帰省し、三世代で参加することも珍しくなく、公園が地域の世代を超えたコミュニケーションの場を提供しています。

◇ 活動公園 ◇		◇公園公開年月日◇
名瀬町 2850-24	／ 名瀬町第一公園(街区公園) (937 m ²)	昭和 51 年 10 月 25 日
名瀬町 2695-4	／ 名瀬町第二公園(街区公園) (628 m ²)	昭和 51 年 10 月 25 日



栄区 笠間台公園愛護会



公園の特徴

健康遊具がある広場と、花壇がある部分と2段に分かれています。花壇は、80cmほどの高さのある珍しいもので、景観上も花壇づくりの作業上も好評を得ています。

活動の紹介

ほぼ週に1回、清掃や除草、季節ごとの花壇の手入れ、中低木の手入れを、愛護会のメンバー数人で行い、いつもきれいな公園を保っています。メンバーはいつも協力し合い、会長を囲んで和気あいあいと楽しそうに活動しています。

中低木や草花に詳しいメンバーの指導を受けながら、花壇だけでなく藤棚や中低木の手入れもしています。藤棚に均等に枝が這うように、垂れ下がった枝は棚に上げて不要な枝は切り落とすなど、工夫をしています。

また、隣接する笠間小学校の校外授業に協力し、児童と共に清掃や花壇づくりを通して、交流を重ねています。ほうきのはき方や清掃の仕方、ごみ出しまで、グループ分けした児童に愛護会のメンバーが1～2名ずつ付き添い、丁寧に指導をしています。

小学校で、公園を清掃したことで気がついたことをクラスで話し合う際に、愛護会員6人がそれぞれのクラスに分かれて同席しました。子供たちからは「どうして公園があるのですか?」「どうやってきれいにしているのですか?」などたくさんの熱心な質問があり、給食の時間を共にするなど、交流を深めています。

公園の掲示板には児童の描いたポスターも貼られています。

活動の様子



高さがあるので、踏み荒らされにくい花壇



小学校の校外授業に協力している

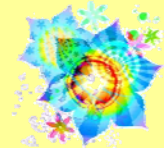


小学生の描いたポスター

◇活動公園◇	笠間三丁目 25 / 笠間台公園(街区公園)(2,685 m ²)
◇公園公開年月日◇	昭和 59 年 1 月 25 日



栄区 本郷台中央公園愛護会



活動の様子



小学生との交流



手作りの樹名板を樹木に付けていく



ごみ拾いの様子

公園の特徴

遊具設置部分と広い草地部分がある公園です。近隣の公園の中では非常に広く、また草地部分が珍しいこともあり、小学生や幼稚園児などが遠方からも訪れる、地域を代表する公園です。

活動の紹介

年に4～5回6名ほどで草刈りをし、さらに週1回5名ほどで清掃を行っています。草刈り後の袋詰めには、大勢の住民が協力をしています。

広い公園で、遊具のない広場部分には芝生を植えてありますが雑草も多いため、公園の草刈り、清掃や巡回に努めています。樹木も多く、中低木の手入れから樹名板の設置まで、愛護会で行っています。その結果、いつも清掃や草刈りが行き届き、きれいな公園を保っています。

常に草刈り等に努めていることから、小学1～4年までの柔らかいボールを使った野球が行われるなど、地域のスポーツ振興にも役立っています。

砂場にかけてあるネットの管理も日頃から行い、地域で中心的な公園であることを意識して、丁寧な管理に努めています。

近隣の本郷台小学校の校外学習にも協力し、児童と共に草刈りやごみ拾いを行っています。また、児童との樹名板づくりの際には、既存の樹名板や樹木を観察しながら取り付けさせるなど、楽しく学習できる工夫を取り入れています。愛護会も小学生と一緒に楽しんで、作業をしています。

その後、小学校に招かれて児童との話し合いや給食を共にするなど、交流を続けています。

◇活動公園◇

本郷台一丁目14 / 本郷台中央公園(近隣公園)(10,483 m²)

◇公園公開年月日◇

昭和51年10月25日



泉区 泉中央公園愛護会 中和田公園愛護会



公園の特徴

泉中央公園は、昭和61年に泉区誕生を記念して開設されました。公園の中央の広場には遊具や湧水が流れるせせらぎがあり、子どもたちの歓声が聞こえてきます。

中和田公園は、県道沿線のにぎやかな場所にあります。一歩中に入ると静寂さに包まれた心とむ場所。利用者が大変多く、泉区の名所の一つです。

活動の紹介

泉中央公園愛護会は地元3町内会を母体として構成され、協力して1haを超える広い敷地を管理しています。一年を通したメンバーの活発な活動により、利用者が安らげる公園づくりを目指しており、地域パトロールの防犯拠点にもなっています。

愛護会の熱心な活動により、広い公園はいつ訪れてもきれいに清掃されており、地域の憩いの場所となっています。このため、午前中は近隣の保育園の園児たちでにぎわっているほか、いつも公園がきれいである理由を知りたいと、毎年のように近隣の小学校に出前講座を希望されています。

広場でのゲートボールや、健康遊具を利用する人も多く、幅広い世代に親しまれている公園です。春はお花見会、夏は和泉川のクリーンアップ活動の拠点、冬はマラソン大会の休憩所として利用されるなど、季節ごとに様々なイベントも行われています。

平成25年3月に和泉中央連合自治会により公園集会所が設置され、これを契機として、公園の豊かな資源を活用したイベントや地域活動がより一層活発となることを期待されています。

敷地が広く、町内会の一致団結した力がなくては管理が難しい公園です。歴史がある公園はバス停の前ということもあり、訪れる人が多く、ごみが散乱しやすい所でもあります。いつ訪れてもきれいに清掃されており、趣のある公園として、地域に愛されています。

活動の様子



広い園内を力を合わせて清掃する
(泉中央公園)



鎌倉時代、泉小次郎が馬を洗ったと言われる湧水
(泉中央公園)



石碑「忠魂碑」
(中和田公園)

◇ 活 動 公 園 ◇	◇ 公園公開年月日 ◇
和泉町 3026-1 / 泉中央公園(近隣公園)(12,039 m ²)	昭和 61 年 12 月 15 日
和泉町 3492-1 / 中和田公園(街区公園)(2,479 m ²)	昭和 42 年 7 月 15 日



瀬谷区 三ツ境東原公園愛護会



活動の様子



花壇づくりの様子



草刈りを熱心に行う様子



意見交換をする愛護会メンバー

公園の特徴

湧水を生かした親水空間と、花壇を中心とした公園です。平成25年3月にはリニューアルが行われ、湧水を利用した災害時井戸ポンプも設置されました。

活動の紹介

定期的に、10人ほどで清掃や草刈り、花壇の手入れなどを行っています。

最近では、以前から力を入れていた花壇づくりをさらに発展させています。様々な植物を自然風に散りばめ、さらに雑草の種が混入されていない加工処理された土を使用した植栽にしました。花壇では、苗や種の配置を工夫して、一年中四季折々の花が楽しめるようにしています。

また、湧水の流れる親水空間は泥が溜まり、藻が出たりします。水草や雑草も生えやすい環境のため、管理は難しいですが、明るく季節感のある花々が咲きほこり、潤いのある親水空間と相まって多くの地域住民が集う、地域に愛された公園となっています。

リニューアルの際に新たに設置された災害時の散水などに使用する「井戸ポンプ」の管理を担うなど、都市公園としての多様な機能の活用も視野に入れた活動を行っています。

このリニューアルにあたっては、愛護会が計画段階から参加し、これまでの活動の経験を生かし熱心な意見交換を行いました。これをきっかけに、以前よりも地域に愛護活動の輪が広がるとともに、メンバーもこれまで以上に意欲的に活動に取り組んでいます。

◇ 活 動 公 園 ◇

三ツ境 63-31 / 三ツ境東原公園(街区公園)(904 m²)

◇公園公開年月日◇

昭和 40 年 10 月 28 日





表紙写真：栄区 笠間台公園 小学生との清掃活動
裏表紙裏写真：都筑区 早渕公園 竹林とロウバイが織り成す冬の景色
裏表紙写真：青葉区 荇子田太陽公園 バラの咲くベンチ

平成25年度 横浜市公園愛護会表彰

発行 横浜市環境創造局公園緑地維持課

〒231-0017

横浜市中区港町1-1

TEL：045（671）2650

FAX：045（633）9171

E-mail：ks-aigokai@city.yokohama.jp

平成25年11月発行



横浜市環境創造局

